

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

津軽「あずましい家」

グループの名称

津軽「匠」の会

直近採択グループ番号

04-0394-0035

(グループ代表者)

代表者名

三上 裕弘

代表者印

代表者所属先

株式会社三上材木店

代表者所在地

青森県弘前市堅田字神田470

代表者電話番号

01-7236-0303

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社小池銘木店

事務局担当者名

小池 広志

印

事務局郵便番号

030-0812

事務局所在地

青森県青森市堤町2丁目1-19

事務局電話番号

01-7773-3111

事務局FAX

01-7773-3114

事務局担当者E-mail

koike-m@crest.ocn.ne.jp

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、三世帯同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		1	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	申請が未確定(上限150万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	申請が未確定(上限165万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸			
C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0棟	/			
			0㎡				
		申請が未確定	0棟				
			0㎡				
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	未経験工務店を優先に配分する。						
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)						
	当初予算	採択戸数	1戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)						
	当初予算	採択戸数	1戸	交付申請戸数	1戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)						
	当初予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)						
	当初予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
優良建築物型							
当初予算	採択棟数	0棟	交付申請戸数	0棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0戸	
当初予算	採択床面積	0㎡	交付申請床面積	0㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0㎡	

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. I～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					
	Ⅷ -					

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 津軽「あずましい家」	(地域型住宅供給対象地域) 青森県内
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 津軽「匠」の会	(結成年) 2015年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0394-0035	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	断熱性・気密性の高い、冬に暖かい住宅。 地震に強い、耐震住宅。 青森県省エネガイドラインにもとづく住宅。	○
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	降雪・積雪を考慮し、屋根の勾配・方向、窓の大きさ・向きに考慮した住宅。 冬場の気温・積雪に考慮した玄関および水廻りの設置位置。 冬場は南面窓からの日射を有効に取り入れた住宅。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	降雪、除排雪を考慮した住宅の設置。 敷地面積に応じた無落雪住宅および屋根からの落雪を考慮した落雪屋根の住宅。 近隣の敷地に雪で迷惑をかけないように十分に考慮した設置。	◎
④①～③の背景	青森県は年間の降雪量が全国トップクラスである。 また、1月・2月の平均気温はマイナスとなる非常に厳しい寒さである。 毎年、屋根の雪下ろしの際に転落する事故や雪による近所トラブルが多発している。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	高効率設備の導入により住宅全体の省エネ化。	○
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 木材に関しては、基本的に3寸5分とする。 使用寸法にバラつきのある材料に関しては、巾・厚みを統一する。	◎
①-2 使用建材の統一	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 開口部は、高断熱サッシ・LOW-E複層ガラスを標準仕様とする。	◎
②-1 建材・資材調達のコスト削減	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 年間の使用量を把握し、一括・大量仕入れを行う。	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 使用建材の選定リストを作成。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局が施工業者と流通・設計業者の意見・要望をすり合わせ 各々の要望・問題点を把握しスムーズに処理する。 問題点があれば、委員会等を設置し改善に取り組む。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 1棟ごとに事務局が精査し、問題点の改善を促す。	○
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅省エネルギー技術者講習をもとに、グループ内の施工基準を整備する。 地盤調査の全棟実施 定期的な施工技術者講習を開催する。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 瑕疵保険の「基礎配筋検査」「上部躯体検査」「防水検査」の際に事務局及び 施工業者が立ち会い、結果を報告書として保管する。 地盤調査の証明書を事務局に提出する。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループとしての地域住宅にあった、材料・施工を共有しながら性能の担保、 コストの低減を目指す。グループ内の統一した価格体系を設定し、積算ルールを 整備しスムーズな見積体制を確立する。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 必要に応じてグループ内にチェック機能をもつ部署を設け、現場の巡回・ チェックリストを作成する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 津軽「あずまい家」	(地域型住宅供給対象地域) 青森県内
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 津軽「匠」の会	(結成年) 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0394-0035	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ共通の住宅履歴書・維持管理計画書を作成し提出する。点検チェックリストを作成する。また住宅履歴情報を、維持管理委員会と施工店で共有する。	○
①-2	情報サービス機関の活用 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅履歴情報の写しを、事務局も保管しグループで確認できるようにする。	○
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 共通の点検方法・診断基準をつくり、それに準じたメンテナンスの実施。	○
②-2	補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 水道・ガス等の配管のある場所には適宜、点検口を取付けて壁・床を壊すことなくメンテナンスできるようにする。	○
②-3	点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 点検チェックリストをもとに、点検を行うこととする。	○
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③-2	DIY体験会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③-3	その他の相談会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
④	維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 建材流通事業者で維持管理検討委員会を設置する。	◎
⑤	その他の維持管理の手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b		
①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内の他の施工事業者が、その現場をすみやかに引き継ぐ。維持管理検討委員会が責任をもって管理する。	◎
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理検討委員会が中心となって未経験工務店を対象に技術向上のための、施工研修会等をおこなう。	○
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 雨天時の養生の徹底。商品や材料は、各々の倉庫に整理整頓の上、保管する。	○
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 品質管理シートに基づき、随時確認を行う。	○
③-1	需給計画の策定 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ全体の技術向上を図りながら、認定低炭素住宅・ゼロ・エネルギー住宅への対応を目標とする。	○
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 未経験の工務店に対する研修会を実施し、常に登録事業者・施工事業者とともに積極的に技術向上を図る。	○
b		
①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 18 今年度の参加目標人数 11	○
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 18 今年度の参加目標人数 11	○
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 省エネ技術講習会の重要性を説明し、理解してもらい、開催予定を速やかに把握し、参加を促す。	◎
c		
①	新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各メーカーからの新商品、新技術の提案を常に把握し、各登録業者へ提供する。	○
②	新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 津軽「あずましい家」	(地域型住宅供給対象地域) 青森県内
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 津軽「匠」の会	(結成年) 2015年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0394-0035	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	<p>地域材利用に関する</p> <p>① 共通ルール(必須) 青森ヒバ材は主に土台に使用。青森杉材は主に柱、桁に使用。地域材を主要構造材の50%以上使用するようにする。</p> <p>② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須) <input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上</p> <p>③ 標準的な地域材の使用部位(必須) 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 主要構造材 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材 桤材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 原木供給業者 → 製材・集成材・合板製造業者 → プレカット事業者 → 建材・木材流通業者 → 施工事業者</p> <p>④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明</p>	◎
b	<p>①-1 地域材在庫把握の仕組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 常に製材、集成材工業より在庫量の情報を把握する。</p> <p>①-2 地域材価格の共有の仕組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 常に製材、集成材工業より価格の情報を把握する。</p> <p>② グループ全体における地域材の需給予測 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p>	◎
c	<p>①-1 畳の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p> <p>①-2 和瓦の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p> <p>①-3 襖の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p> <p>①-4 障子の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p> <p>②-1 その他地域の伝統的な素材の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p> <p>②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p>	
d	<p>① 地域の伝統的なデザインを継承する取組 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p> <p>② 地域の住まい方の継承につながる取組 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p> <p>③ 地域の街並み形成へ寄与する取組 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p> <p>④ 和の住まいの要素を取入れた取組 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p>	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		◎
カ. その他		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 津軽「あずましい家」	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 青森県内
2. グループの名称・結成年月(必須)	<small>(グループの名称)</small> 津軽「匠」の会	<small>(結成年)</small> 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0394-0035	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。